

平成26年8月28日

各 位

会 社 名	日本航空株式会社
代表者名	代表取締役社長 植木 義晴 (コード：9201、東証第1部)
問合せ先	財務部長 山下 康次郎 (TEL 03-5460-3068)

航空機の導入について

当社は、本日開催の取締役会において、航空機の導入について決議いたしましたので、添付のとおりお知らせいたします。

以 上

(共同リリース)

2014年8月28日
日本航空株式会社
三菱航空機株式会社

JALグループ、次世代リージョナルジェット機として MRJの導入を決定



日本航空株式会社(以下「JAL」)と三菱航空機株式会社(以下「三菱航空機」)は、JALグループの次世代リージョナルジェット機として「三菱リージョナルジェット(MRJ)」32機を導入することについて、基本合意に至りました。2021年中を目途にJALグループの株式会社ジェイエアによる国内線での運航を計画しております。

三菱航空機は、国産初のジェット旅客機として2017年の初号機納入を目指して「MRJ」を開発中ですが、リージョナルジェット機を運航するネットワークキャリアであるJALグループとしても、エアラインとしてのノウハウを活用して、「MRJ」の導入のみならず、三菱航空機に対し全面的な支援を行うことで、世界に誇れる国産ジェット旅客機の誕生に貢献してまいります。

新開発のエンジンを装着し、在来同サイズ機との比較で大幅な燃費改善が見込まれるなど、優れた経済性を有する「MRJ」を、JALグループの地方ネットワーク路線運営の主力機として活用し、お客さま視点にたつて商品・サービス品質の向上に取り組むとともに、お客さまにご利用いただきやすいネットワークの構築に努めてまいります。

三菱航空機が提供するJALグループの新しい翼にどうぞご期待ください。

【「MRJ」の概要】

「MRJ」は三菱航空機が開発する 70～90 席クラスの次世代民間旅客機です。世界最先端の空力設計技術、騒音解析技術などの適用と、プラットアンドホイットニー(以下「PW」)社製の最新鋭エンジンの採用により、大幅な燃費低減と騒音・排出ガスの削減を実現します。圧倒的な運航経済性と環境適合性により、エアラインの競争力と収益力の向上に大きく貢献します。また、幅の広い座席、大型の手荷物収納スペースなどの採用により、これまでのリージョナルジェット機にはない快適な客室空間を提供します。

以上

【各機種諸元】

	MRJ70	MRJ90
全長	33.4m	35.8m
全幅	29.2m	29.2m
全高	10.4m	10.4m
装備エンジン	PW 社製 PW1215G	PW 社製 PW1217G
最大運用速度(マッハ数)	0.78	0.78
座席数(標準仕様)	78	92
航続距離(参考値)	約 3,380km(MRJ70LR)	約 3,310 km(MRJ90LR)

問い合わせ先: 日本航空株式会社 広報部 TEL 03-5460-3105 三菱航空機株式会社 広報事務局 TEL 03-5719-8921



エンブラエル 170 の追加導入、ならびにエンブラエル 190 の 新規導入を決定

2014年8月28日
第 14115 号



JAL グループは、株式会社ジェイエアで運航中のリージョナルジェット機であるエンブラエル社(ブラジル)「EMBRAER 170(以下「エンブラエル 170」)」の追加導入、ならびに「EMBRAER 190(以下「エンブラエル 190」)」の新規導入を決定し、両機種合計で確定 15 機、オプション 12 機を 2015 年から導入する購入契約を締結する事を決定いたしました。

エンブラエル機は、ダブルバブル構造により客室空間が同サイズの航空機と比較して広く、お客さまに大変ご好評いただいているほか、高い信頼性を誇る General Electric(GE)社製 CF34 エンジンを搭載し、環境面でも高い運航性能により、低騒音、低コスト運航を実現しています。

JAL グループはエンブラエル機を活用し、各路線の需要規模に応じた機材サイズの適正化を促進し、さらなる定時性、安全性の向上を実現することで、より効率的な地方ネットワーク路線運営の展開を図り、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

以上





【各機種諸元】

	エンブラエル 170	エンブラエル 190
全長	29.9m	36.2m
全幅	26.0m	28.7m
全高	9.9m	10.6m
装備エンジン	GE 社製 CF34-8E	GE 社製 CF34-10E
巡航速度(マッハ数)	0.82	0.82
座席数(標準仕様)	78	104
航続距離(メーカー参考値)	約 3,889km	約 4,445km